

# 生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	樹状細胞療法を受けた悪性神経膠腫患者由来 T 細胞の変異抗原ペプチドに対する反応性の検討		
1. 研究の目的と方法	樹状細胞療法を受けた悪性神経膠腫の患者さんの血液からリンパ球を採取し、腫瘍細胞に発現する変異抗原（遺伝子変異により生まれた異常なタンパク質）に対して反応するかを調べます。この反応性と樹状細胞療法の臨床効果の関連を明らかにします。		
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2028年3月31日まで、研究の実施を予定しています。		
3. 対象となる方等	悪性神経膠腫の患者さんで、附属病院、葛飾医療センター、第三病院、柏病院のいずれかで2005年1月以降、樹状細胞療法を受けた方を対象とさせていただきます。既に臨床経過も判明し、採血の必要の無い方は公開文書で同意を頂きます。これから登録・採血される方は個別に文書で説明し、同意を頂きます。		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1) 試料の種類	血液細胞	
	(2) 試料の取得の方法	通常診療の採血時の余った血液をいただきます。	
	(3) 情報の種類	診断名、年齢、性別、画像検査結果、生存期間など	
	(4) 情報の取得の方法	診療録から診療時のデータを収集します。	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(2)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1) 研究責任者 または研究 代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学 脳神経外科講座
		氏名	赤崎安晴
	(2) 試料・情報の管理責任者	東京慈恵会医科大学 脳神経外科講座 小関宏和	
(3) 共同で研究を実施する機関とその責任者	この研究では共同で研究を実施する機関はありません。		
6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて	この研究で収集・取得された試料・情報は患者さんのお名前やカルテ番号などの個人情報削除し、新たに研究用の ID や番号をつけてから、以下の機関（あるいは会社）に以下の方法で送られ、詳しく解析されます。 提供先の機関：公益財団法人 HLA 研究所（京都市）、KOTAI バイオテクノロジー株式会社（吹田市） 提供方法：個人を特定できる情報は削除し検体のみを郵送で送付します。		

	提供する試料・情報の種類：腫瘍細胞もしくは血液細胞の核酸等
<b>【問い合わせ先】</b>	機関名：東京慈恵会医科大学 脳神経外科講座 研究責任者：教授 赤崎 安晴（あかさき やすはる） 窓口担当者：助教 武井 淳（たけい じゅん） 電話番号：03-3433-1111（内線 3461） 対応時間：平日 9：00 ～ 17：00

利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。

研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。